



## 2つのスタック（IPv4 および IPv6）の設定

- [2つのスタック \(IPv4 および IPv6\) の概要 \(1 ページ\)](#)
- [2つのスタック \(IPv4 および IPv6\) の前提条件 \(2 ページ\)](#)
- [2つのスタック \(IPv4 および IPv6\) の設定タスク フロー \(2 ページ\)](#)

### 2つのスタック (IPv4 および IPv6) の概要

SIP ネットワークが IPv4 と IPv6 の両方のスタックに設定されている場合、SIP デバイスは次の各シナリオのコールを処理できます。

- コール内のすべてのデバイスが IPv4 のみをサポートします。
- コールに含まれるすべてのデバイスは IPv6 のみに対応しています。
- コール内のすべてのデバイスは、IPv4 と IPv6 の両方のスタックをサポートしています。このシナリオでは、システムはシグナリングイベントの[シグナリングのIPアドレッシングモード設定 (IP Addressing Mode Preference for Signaling)]設定とメディアイベントの[メディアのIPアドレッシングモード設定 (IP Addressing Mode Preference for Media)]エンタープライズパラメータを設定することで、IP アドレスのタイプを判別します。
- 1つのデバイスで IPv4 のみをサポートし、他のデバイスで IPv6 のみをサポートしている。このシナリオでは、Unified Communications Manager は、2つのアドレッシングタイプ間でシグナリングを変換するために、コールパスに MTP を挿入します。

SIP デバイスとトランクの場合は、代替ネットワーク アドレス タイプ (ANAT) を設定すると、2つのスタック サポートを有効にできます。ANAT が SIP デバイスまたはトランクに適用されると、IPv4 と IPv6 の両方のアドレスが使用可能な場合は、デバイスまたはトランクが送信する SIP シグナリングに両方のアドレスが含まれます。ANATにより、エンドポイントはIPv4専用とIPv6専用の両方のネットワークでシームレスに相互運用できます。

## 2つのスタック（IPv4 および IPv6）の前提条件

IPv6 スタックをサポートするには、まず Cisco Unified Communications Manager を設定する必要があります (デフォルトでは IPv4 が有効になっています)。これには、メディアとシグナリングの IP アドレッシング設定の設定も含まれます。設定の詳細については、[IPv6 の設定タスク フロー](#) を参照してください。

## 2つのスタック（IPv4 および IPv6）の設定タスク フロー

IPv4 と IPv6 の両方のアドレス指定を同時にサポートするように SIP デバイスとトランクを設定するには、次のタスクを実行します。

### 手順

|               | コマンドまたはアクション                                 | 目的   |
|---------------|--|--|
| <b>Step 1</b> | <a href="#">SIP プロファイル用 ANAT の設定 (2 ページ)</a> | IPv4 と IPv6 の両方のスタックを同時にサポートする SIP プロファイルを設定します。                                       |
| <b>Step 2</b> | <a href="#">SIP フォンへの ANAT の適用 (3 ページ)</a>   | ANAT 対応 SIP プロファイルを SIP 電話に適用します。これにより、SIP phone は IPv4 と IPv6 の両方のスタックを同時にサポートできます。   |
| <b>Step 3</b> | <a href="#">SIP トランクへの ANAT の適用 (3 ページ)</a>  | ANAT 対応 SIP プロファイルを SIP トランクに適用します。これにより、トランクが IPv4 と IPv6 の両方のスタックを同時にサポートできるようになります。 |
| <b>Step 4</b> | <a href="#">サービスの再起動 (4 ページ)</a>             | IPv4 と IPv6 の両方のスタックを同時にサポートするようにシステムを設定した後、重要なサービスを再起動します。                            |

## SIP プロファイル用 ANAT の設定

この手順を使用すると、代替ネットワーク アドレス タイプ (ANAT) をサポートする SIP プロファイルを設定できます。このプロファイルを使用する SIP デバイスおよびトランクは、IPv4 専用と IPv6 専用のネットワーク間でシームレスに相互運用できます。

## 手順

- 
- Step 1** Cisco Unified CM Administration から、[デバイス（Device）]>[デバイスの設定（Device Settings）]>[SIPプロファイル（SIP Profile）]を選択します。
- Step 2** 次のいずれかを実行します。
- a) 新しい SIP プロファイルを作成するには、[新規追加]をクリックします。
  - b) [検索（Find）]をクリックして、既存の SIP プロファイルを選択します。
- Step 3** [ANAT 有効化] チェックボックスをオンにします。
- Step 4** [SIPプロファイルの設定（SIP Profile Configuration）] ウィンドウで、残りのフィールドを入力します。フィールドと設定オプションの詳細については、システムのオンラインヘルプを参照してください。
- Step 5** [保存] をクリックします。

SIP プロファイル SIP 電話または SIP トランクに適用して、これらのデバイスが IPv4 と IPv6 の両方のスタックを同時にサポートできるようにする必要があります。

---

## SIP フォンへの ANAT の適用

この手順を使用すると、SIP 電話に代替ネットワーク アドレス タイプ（ANAT）設定を適用できます。ANAT が有効な場合は、電話は IPv4 専用と IPv6 専用の両方のネットワークと通信できます。

## 手順

- 
- Step 1** Cisco Unified CM 管理から、[デバイス]>[電話機]を選択します。
- Step 2** 既存の電話機を選択するには、[検索（Find）]をクリックします。
- Step 3** [SIPプロファイル（SIP Profile）] ドロップダウン リスト ボックスから、ANAT を有効にした SIP プロファイルを選択します。
- Step 4** [電話の設定（Phone Configuration）] ウィンドウで、残りのフィールドを入力します。フィールドと設定オプションの詳細については、システムのオンラインヘルプを参照してください。
- Step 5** [保存（Save）] をクリックします。
- 

## SIP トランクへの ANAT の適用

次の手順を使用して、オルタナートネットワークアドレスタイプ設定を SIP トランクに適用します。これにより、SIP トランクが IPv4 と IPv6 の両方のスタックを同時にサポートできるようになります。



(注) SIP トランク設定オプションの詳細については、[SIP トランクの設定](#)を参照してください。

#### 手順

- 
- Step 1** Cisco Unified CM Administration から、[デバイス (Device)] > [トランク (Trunk)] を選択します。
  - Step 2** [検索 (Find)] をクリックして、既存の SIP トランクを選択します。
  - Step 3** [SIPプロファイル (SIP Profile)] ドロップダウン リスト ボックスから、ANAT を有効にした SIP プロファイルを選択します。
  - Step 4** トランク設定ウィンドウの残りのフィールドをすべて入力します。フィールドと設定オプションの詳細については、システムのオンラインヘルプを参照してください。
  - Step 5** [保存] をクリックします。
- 

## サービスの再起動

IPv4 と IPv6 の両方のスタックを同時にサポートするようにシステムを設定した後、重要なサービスを再起動します。

#### 手順

- 
- Step 1** Cisco Unified Serviceability にログインして、[ツール (Tools)] > [コントロールセンター - 機能サービス (Control Center - Feature Services)] を選択します。
  - Step 2** 次のそれぞれのサービスに対応するチェックボックスをオンにします。
    - Cisco CallManager
    - Cisco CTIManager
    - Cisco Certificate Authority Proxy Function
    - Cisco IP Voice Media Streaming App
  - Step 3** 再起動 (Restart) をクリックします。
  - Step 4** OK をクリックします。
-

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。